

議員提出議案

意見書を
国に提出



大堀 佳子(鶴飼西)

他県議会のニュースを見て「議会議中に居眠りをしている議員が数名居り」と云う報道に接し、我が村議会はどうか?との関心が有り傍聴してみましたが、村議会の雰囲気は質疑応答は緊張感のあるやり取りで、聞いていてもよく分りました。

人口日本一の村として老若男女問わず適材適所で、地産地消、食育と健康を具体的に行政と一体となって推進してほしいと願っております。

高橋 欣彌(長根)

「百聞は一見にしかず」村議会初の女性議員の発言を聞ける傍聴者と相成り、「政治のすべては村民一人ひとりの健康を守ることを土台とし未来の子ども達に繋げる見通しに立ったものであること。」等一貫した論理でまとめたいと強く印象づけられました。今後の議会傍聴者が増すであろうことを期待出来た。

『ふるさと滝沢』都会にない地方に残る日本美、政治も地方にすればくほど課題は身近である。一人ひとりの考え方、感じ方を尊重しあい超党派で発展なされ推進して下さることを期待しております。

議会にズバリ一言!

9月議会の傍聴者より お聞きしました。

原油高騰への緊急対策を求める意見書(抜粋)

ガソリン、灯油の異常な高騰が続いている。その影響により石油製品、食料品等も値上がり続き、住民の家計を直撃し厳しさをましている。また、石油製品の高騰は、燃料や資材の値上がりとなって、農林漁業、製造業、運輸業、商業などにも大きな打撃を与えている。このままでは、消費者も生産者も事業者も暮らしや経営が成り立たない状況である。

特に、現在の石油製品の異常高騰は国際的な原油の暴騰が要因であり、その背景には、投機的資金の巨額の流入も一因とされている。よって、国においては下記事項の対策を緊急に講じられるよう強く要請する。

記

- ① 原油高騰の一因となっている投機的資金の流入について、日本が率先して各国と連携し規制するなどの対策を行うこと。
- ② 石油備蓄の取り崩し、石油諸税の引き下げなど、石油製品高騰への緊急の対策を行うこと。
- ③ 「福祉灯油」の拡充をはじめ、石油への依存度が高い農林漁業、製造業、運輸業、商業などへの緊急の支援対策を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成20年9月22日 岩手県滝沢村議会
提出先 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣
財務大臣・厚生労働大臣・農林水産大臣・経済産業大臣
国土交通大臣・経済財政政策担当大臣

ミニマムアクセス米の輸入停止を求める意見書(抜粋)

現在、国民が食糧を望まないミニマムアクセス米が毎年77万トンを輸入されている。政府は今年度、飼料用に70万トンの振り向け計画と言っているが、米不足に苦しむフィリピンが緊急に必要な米の量に匹敵するもので、人道にも許されるものではない。また、日本が不必要な米の輸入を継続することは、国際的な米不足をさらに進めることにならざるを得ない。

国内では「生産過剰」が米価下落の原因であるとして生産調整が拡大・強化されているが、米価の下落に歯止めはかかっている。求められているのは生産を守り、農家が生産から撤退しないようにすることであり、その基本として、生産費を償う米価を保障する政策が求められている。

よって、国においては下記事項について措置されるよう強く要請する。

記

- ① ミニマムアクセス米の輸入を停止すること
- 以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。
- 平成20年9月22日 岩手県滝沢村議会
提出先 内閣総理大臣・農林水産大臣・外務大臣

議会のうごき

平成20年8月5日～11月4日(抜粋)

8月	5日	岩手郡町村議会議員大会
	8日	岩手県消防協会消防操法競技会(副議長)
	14日	姥屋敷自治会夏祭り・敬老会・拓魂祭(議長)
	19日	総務常任委員会
	22日	産業建設常任委員会
	22日	第46回知事を囲む懇談会(議長)
	22日	戦没者追悼式
	25日	岩手郡町村議会議長会県内実行運動(議長)
	26～27日	中央情勢研修会並びに岩手県選出国議員との懇談会(議長)
	29日	議会運営委員会・議員全員協議会
9月	6日	滝沢福祉ボランティアまつり(議長)
	6日	岩手中央酪農農業協同組合畜産祭、酪農祭(議長)
	12日	市町村要望(正副議長)
	13日	滝沢南中学校新校舎落成記念式典
	16日	体育協会表彰式、国体選手激励会(議長)
	20日	滝沢村産業まつり(議長)
	25日	岩手県町村議会議長会政務調査会(議長)
10月	4日	国道281号平庭トンネル早期着工・完成促進大会(議長)
	8～9日	全国基地協議会東北部会定期総会(議長)
	11日	たぎざわスポーツフェスティバル2008(議長)
	15～17日	郡町村議会議長会中央実行運動・県外研修(議長)
	17日	県町村議会議員シンポジウム
	22日	総務常任委員会
	23日	産業建設常任委員会
	24日	滝沢村老人クラブ連合会演芸会(議長)
	26日	陸上自衛隊岩手駐屯地創立51周年記念行事(議長)
	28～30日	総務常任委員会・産業建設常任委員会所管事務調査
11月	3日	村勢振興功労者表彰式

議会トピックス TOPICS

自治会連合会と懇談会を開催!



10月10日に自治会連合会と議会との懇談会を開催しました。

「滝沢村の教育について」をテーマに活発な意見交換がなされました。

議長交際費 内訳/8月～10月

月	冠婚葬祭	お祝、会費
8	0件 0円	10件 49,000円
9	0件 0円	4件 14,500円
10	3件 30,000円	2件 8,500円
20年度合計	5件 55,000円	33件 171,000円

斉藤 新一(篠木)

初めての傍聴でしたが一般質問での議員一人一人の論戦は素晴らしいものでした。議場は緊張感がただよっており、質問の内容も多岐にわたり専門的な議論は、これからの村政の発展に期待をします。厳しい財政事情は理解できます。

が特に産業の振興を重点的に進めてほしいです。

担い手が育つ、魅力ある農業の発展に村独自の具体的な支援を是非お願いしたいと思えます。そして、安心して暮らせる日本一の村を目指してほしい。

菅原 せつ子(盛岡市)

たまたま知人の議員が議会の一一般質問に立たれたのを新聞で知り、感心のある滝沢村の様子を知ることが出来たのではないかと突然ですが傍聴いたしました。盛岡市議会は幾度となく傍聴しております。滝沢村議会は学校関係・福祉・行政とかなり具体的に時間をかけ納得する迄議論を交わしておられ

ましたが、滝沢の豊かさ・大らかさの中で今一つ活気がないようにも感じられました。

今度は村の高齢者の実態と、それに対する考えとか、幾度となく議論された事と思いますが盛岡市との合併等に関するご意見を見聞したいものだと思っております。

斉藤 桃江(柳沢)

私たちの思いや意見をどう質問し、村が答えているか興味があります。傍聴して思うことは、村長の答弁がはつきりしなくて、国・県や周りの市町村の動向ばかり気にしているように感じました。

ごくたまに議会中に居眠りをしている議員がいるようですが、やめてほしいです。村民の代表だと言うことを忘れないで下さい。

休憩中に事務局前にお茶が用意してあり、紙コップではなく湯飲み茶碗だったので嬉しかったです。